

AMANO

BUSINESS REPORT

第107期 中間報告

2022年4月1日 ▶▶▶ 2022年9月30日



Contents

トップメッセージ	1	トピックス	8
社会で活躍するアmano製品	3	連結財務諸表(要旨)	9
第8次中期経営計画	5	会社概要・ネットワーク	10
決算ハイライト	6	株式の状況・株主メモ	
事業概況	7		

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに当社の第107期第2四半期(2022年4月1日から2022年9月30日まで)の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田博之



当中間期の連結業績の概要について

連結の売上高は60,455百万円(前年同期比9.3%増)となりました。利益につきましては、営業利益5,604百万円(同24.3%増)、経常利益6,244百万円(同25.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,703百万円(同15.1%増)となり、増収増益となりました。

情報システム

国内では、2019年4月に施行された働き方改革関連法への対応が継続する中、就業ターミナルは低調に推移しましたが、勤怠管理ソフトは増収となりました。クラウドサービスを展開するアマノビジネスソリューションズ社は、引き続き堅調に推移いたしました。海外では、北米、欧州ともに増収となりました。

時間管理機器

国内では、標準機が増収、勤怠管理ソフト付タイムレコーダーTimeP@CKシリーズが減収となりました。海外では、北米、アジアが増収となりました。

パーキングシステム

国内では、受注が回復しつつあるものの管理会社向け案件が減少いたしました。アマノマネジメントサービス社による運営受託事業は、回復基調が続き増収となりました。海外では、北米が増収、アジアの運営受託事業も韓国、香港等が増収となりました。

環境システム

国内では、堅調な工作機械受注を背景に汎用機が増収、大型システムは減収となりました。海外では、中国の外出禁止措置の影響によりアジアが減収となりました。

クリーンシステム

国内では、自動床面洗浄機の増加により増収となりました。海外では、北米が増収となりました。

2023年3月期の通期業績予想について

足元のビジネス環境および受注状況等を踏まえ、本年4月26日に公表いたしました2023年3月期通期業績計画を据え置いております。

下期の経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続する中、各国における経済活動再開の動き等により景気に持ち直しの動きが見られるものの、サプライチェーンの混乱等を背景とした各種価格の高騰、急速な為替の変動などが継続していることから、景気の先行き不透明な状況が続くものと考えられます。

このような経営環境下、国内では、情報システムにおける勤怠管理ソフトおよびクラウドサービスの伸長を目指すとともに、人事届出等の周辺サービスの提案を強化してまいります。パーキングシステムはチケットレス・キャッシュレスシステム等、様々な運用方法や決済方法に対応したシステムの提案拡大を図るとともに、運営受託事業の業容拡大に向けた取り組みを引続き進めてまい

ります。環境システムは新商品投入による汎用機の受注増加に取り組むとともに、成長戦略分野を対象に事業領域の拡大を図ってまいります。クリーンシステムは新型ロボット床面洗浄機の拡販を積極的に進めるとともに、電解水生成装置を組み合わせた衛生管理に対するソリューションも展開してまいります。海外では、北米の本格的な業績回復を目指すとともに、各地域における、新型コロナウイルス感染症の影響を最小限に抑えながら、更なる業容拡大を目指してまいります。

中間配当金のお知らせ

中間配当金につきましては、期初予定どおり1株あたり30円とさせていただきます。

期末配当金につきましては、1株あたり70円を予定しております。

工場内の環境を改善し、
安全・安心な職場環境を実現！



集塵機



駐車場・セキュリティゲートシステム



自動床面洗浄機



清掃ロボット



人事労務管理システム

セキュリティも勤怠管理も
1枚の非接触ICカードで
トータル管理！



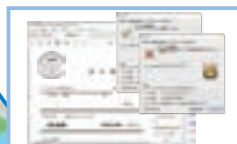
人事労務管理システム



入退室管理システム



ICカード社員証
発行サービス



デジタルタイムスタンプ



業務用掃除機

オフィス

工場

ショッピングセンター・店舗

店舗運営の効率化・省力化で
コスト削減・人手不足を解決！



駐車場・駐輪場システム



シフト作成支援サービス



清掃ロボット



勤怠管理ソフト付
タイムレコーダー

在宅勤務・リモートワークでの
勤怠管理・各種届出にも対応！



クラウド型
勤怠管理システム



人事届出
クラウドサービス

テレワーク対応

AIによる高度な自律走行により、「人」と「モノ」を正確に判断。
小型床洗浄ロボット「HAPIiBOT（ハピボット）」新発売！
詳しくは特集ページをご覧ください。



職員の勤怠管理、
公共施設利用者の利便性向上！



人事労務管理システム



入退室管理システム



駐車場・駐輪場システム

官公庁

ドクターの勤怠管理、
職員、利用者の満足度を向上！



電解水生成装置



業務用空気清浄機



自動床面洗浄機



人事労務管理システム



駐車場・駐輪場システム

学校・幼稚園・保育園

職員・教員の勤怠管理、
施設内の衛生管理を徹底！



人事労務管理システム



勤怠管理ソフト付
タイムレコーダー



業務用空気清浄機



電解水生成装置

駅

病院

駅周辺の放置自転車対策や
駅的美観を維持！



駐輪場システム



清掃ロボット

時間と空気を豊かに！
未来が求めるモノを生み出しています。

詳しい製品情報は当社ホームページで
ご覧いただけます。



第8次中期経営計画では、「100年企業への3rd Stage –持続成長につながる盤石な経営基盤の確立–」を経営コンセプトとして掲げ、グローバル時代に対応した経営管理体制整備やコンプライアンスの更なる徹底を基礎として、ESG経営を意識しながら、企業価値向上に向けて以下の2つの重要課題に取り組んでまいります。

①成長ドライブへの投資

- ・DX（デジタルトランスフォーメーション）の動きに対応し、各事業分野におけるデジタル化、IT化を推進
- ・ソフト系資産やIoT、AI等への戦略投資等、成長ドライブに対して確実な投資を実行
- ・ベンチャー企業やスタートアップ企業への投資やM&Aを継続して取り組み、第6の事業の柱を構築

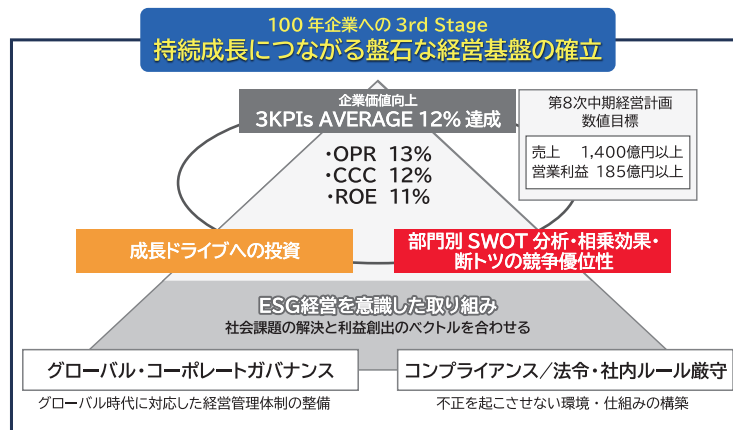
②断トツの競争優位性の確立

- ・各部門、各グループ会社の強みをSWOT分析により把握し、それらをさらに強化するため、上記戦略投資を実行
- ・強みの相乗効果を図り、競争優位性をさらに向上
- ・顧客基盤の深化・拡大の推進
- ・市場トレンドに則した商品ラインナップの拡充

第8次中期経営計画の目標は、

「3KPIs AVERAGE 12%」の達成といたします。

1. OPR（営業利益率）13%達成
2. CCC（キャッシュ・コンバージョン・サイクル）12%短縮
3. ROE（自己資本利益率）11%達成



数値計画

本計画の最終年度である2023年3月期の計画は、前期までの業績推移ならびに外部環境の状況を鑑み、当初計画から下記表の通り修正しております。

(単位：百万円)

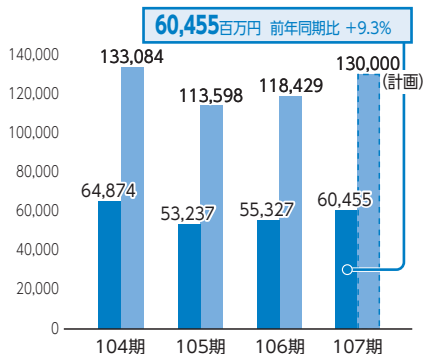
	2021年3月期（実績）		2022年3月期（実績）		2023年3月期（当初計画）		2023年3月期（修正計画）	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	113,598	△14.6%	118,429	4.3%	140,000	18.2%	130,000	9.8%
営業利益	9,934	△38.6%	12,893	29.8%	18,500	43.5%	16,500	28.0%
営業利益率	8.7%	—	10.9%	—	13.2%	—	12.7%	—
経常利益	11,017	△34.7%	13,919	26.3%	19,500	40.1%	17,200	23.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,248	△31.4%	9,733	34.3%	13,000	33.6%	11,500	18.1%

決算ハイライト

Financial Highlight

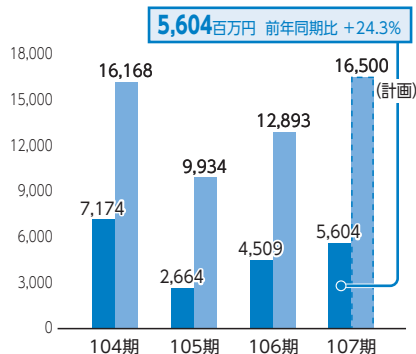
売上高

(単位：百万円)



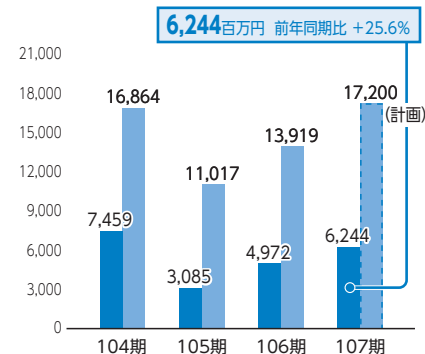
営業利益

(単位：百万円)



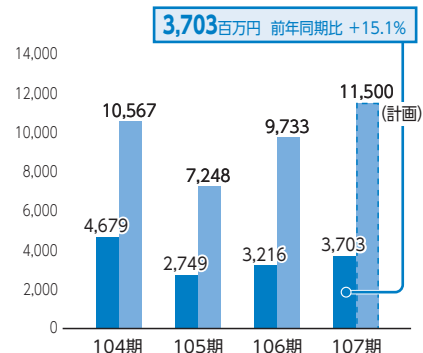
経常利益

(単位：百万円)



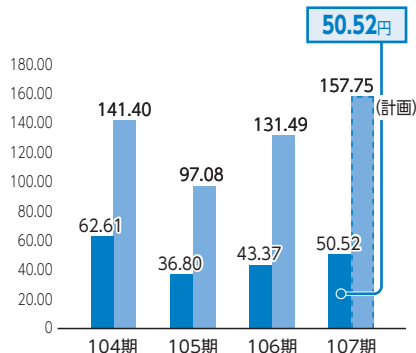
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



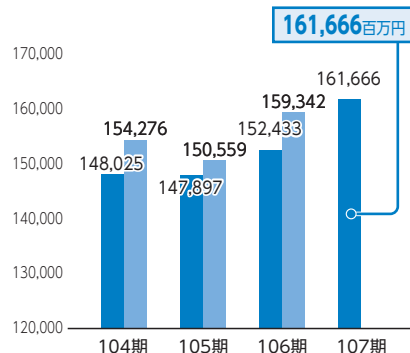
1株当たり当期純利益

(単位：円)



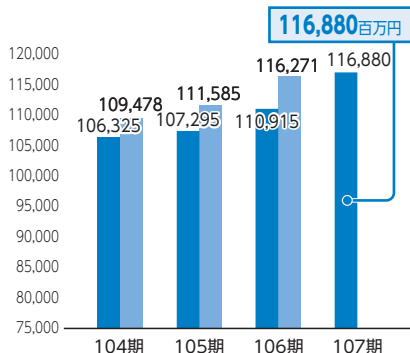
総資産

(単位：百万円)



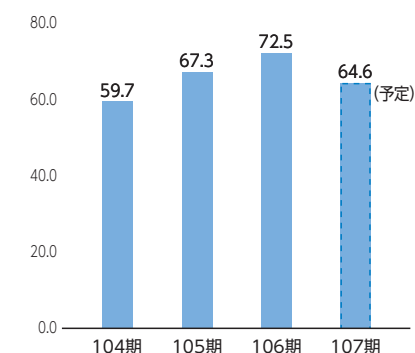
純資産

(単位：百万円)



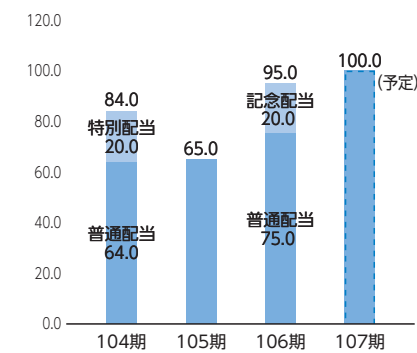
配当性向

(単位：%)



1株当たり配当金額 (年額)

(単位：円)



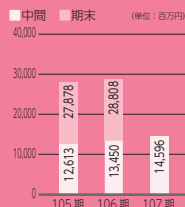
事業概況

Segment Information

情報システム

売上高

14,596百万円
(前年同期比 8.5% ↑)



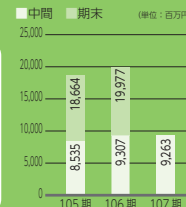
※国内・海外 増収

国内: ソフトウェア増収、就業ターミナル減収、
アマンビジネスソリューションズ社 クラウドサービス堅調
海外: 北米 アクティタイムシステムズ社 増収、
欧州 ホロクオルツ社 増収

環境システム

売上高

9,263百万円
(前年同期比 0.5% ↓)



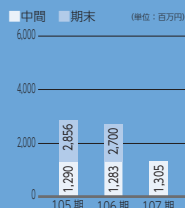
※国内 増収、海外 減収

国内: 汎用機 増収、大型システム 減収
海外: アジア減収、北米 (メキシコ) 減収

時間管理機器

売上高

1,305百万円
(前年同期比 1.7% ↑)



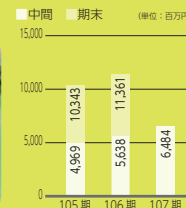
※国内 減収、海外 増収

国内: TimeP@CKシリーズ 減収、
標準機 国内販売台数増加
海外: 北米・欧州・アジア 増収

クリーンシステム

売上高

6,484百万円
(前年同期比15.0% ↑)



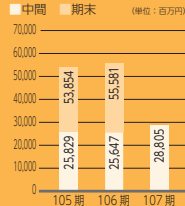
※国内・海外 増収

国内: 自動床面洗浄機 増収、
ロボット洗浄機「EGrobo」販売台数減少、
電解水生成装置 増収
海外: 北米 アmanoパイオニアエクリプス社 増収

パーキングシステム

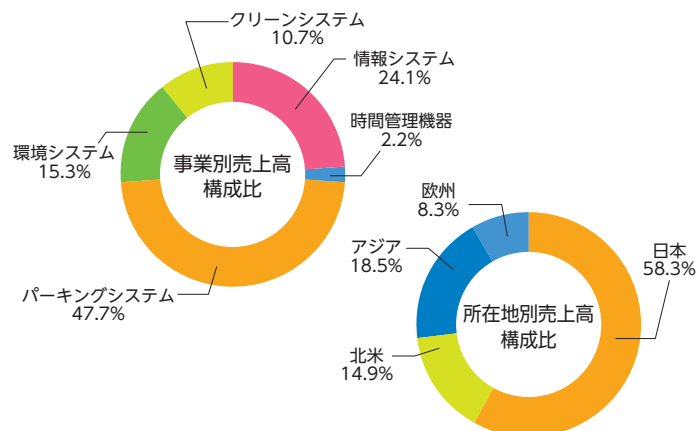
売上高

28,805百万円
(前年同期比12.3% ↑)



※国内・海外 増収

国内: システム機器受注増加、管理会社向け案件 受注低調、
アマンマネジメントサービス社 運営受託事業 回復基調継続、
駐輪システム 増加
海外: 北米 アmanoマクギャン社 増収
アジア アmanoコーリア社、アmanoパーキングサービス香港社 増収、
アmanoマレーシア社 回復傾向



AI技術で自律移動 小型床洗浄ロボット「HAPIiBOT」新発売！

昨年11月に株式会社Preferred Roboticsに対して出資を行いました。その後、共同開発を進め、本年10月1日、AI技術で自律移動する小型床洗浄ロボット「HAPIiBOT（ハピボット）」をリリースいたしました。ネーミングには、「AIを活用して楽しく、ハッピーに活躍し、アイデア（idea）とインテリジェンス（intelligence）で清掃作業に幸せを提供するロボット」という意味を込めています。

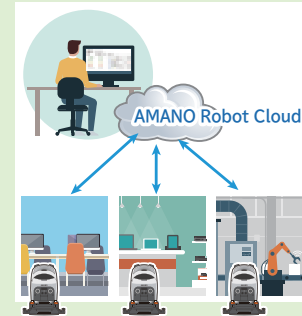
従来のロボット洗浄機よりサイズがコンパクトになり、食品スーパーなどの狭い通路でも自動清掃が可能となりました。また、AIによる画像認識により、これまでよりも高いレベルで人や障害物（床マットなど）を認識、回避することが出来ます。

また、「HAPIiBOT」の販売開始に併せて専用のクラウドサービスもリリースいたしました。パソコンやスマートフォンからクラウド上でロボットの稼働状況を確認出来、複数台導入されるお客さまにおいては、それら全てのロボットの状況を一時に確認することが出来ます。イレギュラーなことが起きた場合でも、操作や清掃ルート変更などが遠隔で出来るため、現場の作業員の方の負担は大幅に軽減します。

アマノが長年培ってきた清掃技術と、株式会社Preferred RoboticsのAI技術を融合させた新しい製品・サービスであり、清掃ロボット市場における利用拡大が非常に期待されます。今後もハードにソフト、そしてAIを組み合わせたソリューション提案で、お客さまがお困りになられている点を解消してまいります。



HAPIiBOT



新領域拡大！環境システム事業の新たなチャレンジ

製造業を中心に集塵装置を展開する環境システム事業において、新たな領域への拡大にチャレンジしています。

その一つが二次電池市場です。特に、環境対策として各国でガソリン車の規制が進む中、電気自動車向け車載用電池の需要が急拡大しています。今後も出荷額の増大が予測され、二次電池市場は拡大を続けていくものと思われます。

不透明なマクロ環境下でも投資が非常に旺盛なこの分野において、アマノは二次電池製造過程や、関連する金型や素材メーカーの需要にお応えし、集塵装置や粉粒体空気輸送システム（※）をご提案、各社でご採用いただいています。

その他、経済産業省が掲げる「グリーン成長戦略」に則り、生分解性プラスチック生産工程や廃プラスチックリサイクル工程などを手掛ける企業での需要も高まり、今後も拡大が期待されます。

従来の集塵機メーカーから、エンジニアリング、サービスを加えたトータルソリューションベンダーへ。「さあ、活かそう空気。」をスローガンに、ハードウェアだけではなくサービスも含めた総合提案で新領域への拡大を積極的に進めてまいります。



粉粒体空気輸送システム

（※）粉粒体空気輸送システム：

空気エネルギーで各種原材料等の粉粒体をパイプ内で管路輸送する装置。輸送経路を自由に選ぶことが出来るほか、密閉した状態で外部へのばく露を抑えて安全に輸送することが可能。

連結財務諸表 (要旨)

Consolidated Financial Statements

第2四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第106期 (2022.3.31)	第107期 (2022.9.30)
資産の部		
流動資産	105,537	106,895
固定資産	53,805	54,770
有形固定資産	25,780	26,476
無形固定資産	7,249	7,249
投資その他の資産	20,776	21,044
資産合計	159,342	161,666
負債の部		
流動負債	34,825	35,988
固定負債	8,245	8,798
負債合計	43,071	44,786
純資産の部		
株主資本	117,230	113,260
その他の包括利益累計額	△ 1,711	2,767
非支配株主持分	752	851
純資産合計	116,271	116,880
負債純資産合計	159,342	161,666

第2四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	第106期 (2021.4.1～ 2021.9.30)	第107期 (2022.4.1～ 2022.9.30)
売上高	55,327	60,455
売上原価	30,856	33,335
売上総利益	24,470	27,120
販売費及び一般管理費	19,960	21,515
営業利益	4,509	5,604
営業外収益	573	758
営業外費用	110	118
経常利益	4,972	6,244
特別利益	175	4
特別損失	27	32
税金等調整前四半期純利益	5,120	6,216
法人税等	1,882	2,488
四半期純利益	3,238	3,728
非支配株主に帰属する四半期純利益	21	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,216	3,703

会社概要

Corporate Data

AMANO

社名	アマノ株式会社 AMANO Corporation
本社所在地	〒222-8558 神奈川県横浜市港北区大豆戸町275番地
TEL FAX	045-401-1441 (代表) 045-439-1120
ホームページ	https://www.amano.co.jp/
創業	1931年(昭和6年)11月3日
設立	1945年(昭和20年)11月22日
資本金	182億3,958万円(2022年9月30日現在)
従業員数	連結 4,769名 単独 2,038名(2022年9月30日現在)
営業品目	企画・設計・製造・販売・施工・メンテナンス ●情報システム事業 ●パーキングシステム事業 ●環境システム事業 ●クリーンシステム事業 ●アウトソーシング事業 ●時刻配信・認証サービス事業

役員	代表取締役 会長 中島 泉	常務執行役員 生駒 進
	代表取締役 社長 津田 博之	執行役員 田明 眞
	取締役 兼 常務執行役員 井原 邦弘	執行役員 錦織 利行
	取締役 兼 常務執行役員 山崎 学	執行役員 本田 英男
	取締役 兼 執行役員 多造 藤徳	執行役員 秋山 浩二
	取締役 兼 執行役員 秦 芳彦	執行役員 林谷 竹弥
	取締役(社外取締役) 川島 清嘉	執行役員 高橋 隆俊
	取締役(社外取締役) 大森 通伸	執行役員 石川 哲司
	取締役(社外取締役) 渡邊 寿美恵	執行役員 藤井 泰男
	常勤監査役 森田 正彦	執行役員 鍋島 正志
	常勤監査役 笹谷 康博	執行役員 前川 龍男
	監査役(社外監査役) 中家 華江	執行役員 北見 智徳
	監査役(社外監査役) 永川 尚文	

ネットワーク

Network

支店・営業所

東北・北海道営業本部 札幌／仙台／盛岡／秋田／山形／郡山
関東営業本部 大宮／宇都宮／高崎／水戸／埼玉
東京営業本部 東京／品川／新宿／西東京／錦糸町／千葉／柏
信越営業部 長野／新潟／長岡／諏訪
神奈川・静岡営業本部 神奈川／横浜／厚木／沼津／静岡／浜松
中部営業本部 名古屋／豊田／四日市／岐阜
北陸営業部 金沢／富山
近畿営業本部 大阪／京都／神戸／東大阪／堺／姫路
中国・四国営業本部 広島／岡山／松江／山口／高松／松山／高知
九州営業本部 福岡／北九州／長崎／熊本／鹿児島／沖縄

生産拠点

相模原事業所
細江事業所

国内グループ会社

アマノマネジメントサービス株式会社
アマノメンテナンス エンジニアリング株式会社
アマノビジネスソリューションズ株式会社
アマノセキュアジャパン株式会社
株式会社環境衛生研究所
アマノ武蔵電機株式会社
株式会社アマノエージェンシー

海外グループ会社

欧州

AMANO EUROPE HOLDINGS, N.V.
AMANO EUROPE, N.V.
AMANO TIME & PARKING SPAIN SA
HOROQUARTZ, S.A.
HOROQUARTZ, MOROCCO, S.A.
AMANO PARKING EUROPE, N.V.

アジア

AMANO KOREA CORPORATION
安満能国際貿易(上海)有限公司
安満能軟件工程(上海)有限公司
AMANO PARKING SERVICE LTD. (香港)
AMANO MALAYSIA SDN. BHD.
AMANO THAI INTERNATIONAL CO., LTD.
AMANO VIETNAM CO., LTD.
AMANO TIME&AIR SINGAPORE PTE. LTD
PT. AMANO INDONESIA

北米

AMANO USA HOLDINGS, INC.
AMANO CINCINNATI, INC.
AMANO McGann, INC.
AMANO McGann CANADA, INC.
AMANO PIONEER ECLIPSE CORPORATION
ACCU-TIME SYSTEMS, INC.
ACCU-TECH SYSTEMS, LTD.
AMANO TIME & ECOLOGY DE MEXICO
S.A. DE C.V.

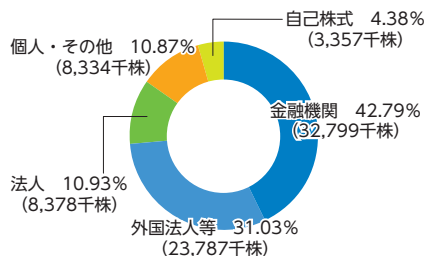
株式の状況

Stock Information

株式情報 (2022年9月30日現在)

発行可能株式総数	185,476,000株
発行済株式の総数	76,657,829株
株主数	9,369名

所有者別株式分布状況



株主メモ

Memo

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	毎年3月31日 その他必要ある場合は、あらかじめ公告します。
期末配当金	毎年3月31日
支払基準日	
中間配当金	毎年9月30日
支払基準日	
株主名簿管理人	
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載方法	電子公告 ただし事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。 当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 https://www.amano.co.jp/

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

大株主の状況(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	9,479	12.93
公益財団法人天野工業技術研究所	6,071	8.28
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	5,799	7.91
第一生命保険株式会社	4,000	5.46
日本生命保険相互会社	3,743	5.11
東京海上日動火災保険株式会社	2,248	3.07
株式会社みずほ銀行	2,124	2.90
JP MORGAN CHASE BANK 380055	1,863	2.54
株式会社三菱UFJ銀行	1,470	2.01
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE FIDELITY FUNDS	1,402	1.91

- (注) 1. 上記のほか当社保有の自己株式が3,357千株(4.38%)あります。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

当社ホームページでは、会社情報、投資家情報など、さまざまな情報を掲載しております。
ぜひご覧ください。

<https://www.amano.co.jp/>



アマノ株式会社

本社/〒222-8558
横浜市港北区大豆町275番地
TEL. (045) 401-1441 (代表)
FAX. (045) 439-1120

